

交換留学（派遣）帰国報告書

.....

留学先大学：西オーストラリア大学
留学先での所属学部・研究科：Arts
留学先での在籍身分：Undergraduate
留学期間：2015 年 2 月～ 2015 年 11 月
神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学部
学年（出発時）：3
本報告書記入日：2015 年 12 月 31 日

1. 留学先大学について

1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日：2 月 23 日

学年終了月日：11 月 20 日

学期：

① 2 月 23 日～6 月 19 日

② 7 月 27 日～11 月 20 日

③ ____ 月 ____ 日～ ____ 月 ____ 日

④ ____ 月 ____ 日～ ____ 月 ____ 日

1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

西オーストラリア大学は自然豊かな都市パースにある大学で、キャンパス内にも緑が多く、広々とした敷地内にはクジャクやカモなどの動物が自由に往来しています。そのような環境の中で自由にのびのびと勉強することができます。

1-3. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

週一回、英語がネイティブではない人に向けた講座が開かれています。英語に自信をつけることを目的とした講座なので、楽しくアクティビティを行うことができます。

勉学面でのサポート：

各授業にチューターがいるので、質問事項はいつでも聞くことができました。

精神面でのサポート：

大学の日本語クラブで、日本に興味のある現地学生の友人がたくさんできました。そうした友人に支えてもらったことが数多くあります。

住居・生活面でのサポート：

大学でサポートしてもらえるそうですが、私は利用していません。

課外活動のサポート：

1-4. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。



はい



いいえ

2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

寮は高くて自由度が低い(三食寮で出るため)分、大学近くに位置しているため勉強に集中できます。ホームステイはどのような家庭に住むかによります。シェアハウスは自由度が高い分身の回りのことすべて自分でしなければいけないので、その分勉強に割く時間が少なくなるとも言えます。私は前期で寮に入り大学に慣れた後、後期ではホームステイ(自炊していたので実質ルームシェア)に切り替えました。

3. 生活について

3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

OSHC(オーストラリアの学生保険)

3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：■日本から持参した □現地で購入した □保有しなかった

住居内のインターネットへの接続の可否：□接続できた □接続できなかった

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

ホームステイ料金に含まれていました。

大学でのPCの使用の可否：■使用できた □使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

図書館

3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

いいえ

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

気温の寒暖差が日中と夜で激しいので、その点に注意すればいいと思います。

3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。

現地の銀行口座を開きました。(ANZ)

3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

文化というよりは各個人の性格による部分が大きかったです。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

毎日連絡をしたり、頻りに遊びに行く友人が数名いました。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

していません。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

比較的治安が良く暮らしやすいですが、週末はお店が早くに閉まるのでその点がすこし不便でした。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

していません。

4. 経費について

4-1. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

（財団等名） JASSO , 70000 円／月

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

Experthという日本人向けのフリーペーパー

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

サングラス(もしくは偏光グラス)

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。（語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等）

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：() 点→帰国後() 点

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

寮での生活が最大のトラブルでした。集団生活に最初は馴染めませんでした。

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

適切でした。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

海外の大学で勉強する事の楽しさや刺激の多さをぜひ知ってもらいたいため、薦めます。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

（5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価）

- ・留学先大学の授業の「質」（内容、レベル等）に満足しましたか： 5
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 4
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 4
- ・住居の「質」（広さ、料金等）に満足しましたか： 3
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか： 3
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 4
- ・留学全体の総合的な評価： 4

授業について

留学中に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも含 めて教えてください。
1	HUMA1901 English Language and Academic Communication I	Penny Hawken	3	6	67	課題が多く出ます。一つ一つ確実にこなして いく必要があります。
2	HUMA1902 English Language and Academic Communication I	Penny Hawken	3	6	30	上記に同じ
3	LING1001 Language and Communication	Marie-Eve Ritz	3	6	130	全三回の課題をきっちりこなす授業をしつ かりと聞いていれば、高得点が狙えます。
4	LING2001 Grammatical Theory: the Structure of Sentences	Marie-Eve Ritz	3	6	50	内容が複雑な分予習復習が欠かせない ユニットです。3回の課題があります。
5	LING1002 Language as a Cognitive System	John Henderson	3	6	120	内容が多く、一番暗記量も多かったユニットです。毎 回のオンラインクイズでその週の復習をして内容の取りこ ぼしの無いようにする必要があります。
6	LING1901 Language Learning and the Multilingual World	Celeste Rodriguez Louro	3	6	100	グループ課題でビデオを撮影したりします。クリエ イティブな課題が課されることが多いです。
7	MUSC1350 Popular Music in Global Perspective	Ashley Smith	3	6	300	音楽に関する授業なので、楽しんで勉強できま す。授業を聞いていればテストは大丈夫です。
8	MUSC1981 Music Ensemble 1	Suzanne Wijsman	2	6	?	実際に楽器を演奏する授業です。学期末に コンサートをやって終わります。
9						
10						

授業（カリキュラム等）のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

毎回のレクチャーの内容をきっちり理解しておかないと後々ついていけなくなるので、現地学生は基本的に授
業が終わるとレクチャーの復習をしていました。テスト前に詰め込むには内容量が多くかなり無理があるので、
毎回の自主学習でどれだけきちんと理解を深められるかということがカギになってくると思います。

費用について

留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

・航空運賃：180000

・住居費：（月額） 80000 × （留学月数） 10 ヶ月 = 800000

・食費：（月額） 60000 × （留学月数） 10 ヶ月 = 600000

・保険料：

・その他： 300000

合計： 1880000 （留学期間全体の費用）

その他 自由に記入してください。（800字〜）

西オーストラリア大学で学んだことは確実に将来に生きてくると思います。私は高校の英語教員を目指しています。大学では言語学を中心に履修しましたが、英語を用いて英語という言語に対する理解を深めることができたのは非常にいい経験でした。特にグループワークなどでネイティブの学生がどのように文法や英語の音を把握しているかということを見聞きでき、それが興味深く面白かったです。こうした経験を基に、「英語を学ぶのはこんなにも楽しいことなんだ」ということが生徒に伝えられるような教員になれるよう努力していこうと思います。

勉学面だけでなく、生活面でも貴重な経験ができました。まず私は最初の一学期間は大学の寮に住んでいましたが、そこでの経験も日本では体験できないようなことばかりでした。集団で生活するのも初めてで、寮が様々なイベントを企画・運営していて、本当に刺激的で中身の濃い生活を送ることができました。

二学期目には寮からホームステイに切り替えたのですが、ホストファミリーと交渉を行い、食費を払わずに家賃だけを払い自炊することにしました。なのでホームステイというよりは家族とルームシェアをしているといった居住体系になりました。しかしそうすることで、街で買い物をする機会が増え、パースという都市をもっと深く知ることができました。また、料理をすることを通じてファミリーとも交流を深められました。時には友人たちとホームパーティーを開いたり等、ホームステイ先では自由にのびのびと生活することができました。

留学を通して現地学生の友人が数多くできたことも、欠かすことのできない貴重で素晴らしい経験の一つです。パースにきて右も左もわからない私を支えてくれたのが、他ならぬそういった友人たちでした。中には授業で出た課題等の英語の添削をしてくれる友人もいました。そのかわりとして私も彼らの日本語の授業の課題を手伝うなどして、お互いに助け合ういい関係を築くことができたと思います。